

広報

立山

あなたに届けるまちの魅力

1

No. 841
January 2024



Check!



町制70周年記念

#私の好きな立山町



詳細は



- ▶ フォトキャンペーン
- ▶ PR動画コンテスト

作品
募集中!

※キャッチコピー、ロゴの募集は締め切りました。

COVER クリーンセンター屋上から

新春特別インタビュー

立山町長が語る

多くの災害に見舞われた2023年。新年を迎えるにあたり、舟橋町長が抱く町への想い、そして、これからの立山町について聞きました。

——舟橋町長にお聞きします。令和5年はどのような年でしたか？

——昨年（昭和44年（1969年））災害に次ぐ、大きな災害に見舞われました。1か所ではありません。5月18日の朝、白岩川上流域の伊勢屋バス停から1.5km付近（長倉地区）



6月28日、これも白岩川ダム上流域において、豪雨（白岩川小又雨量観測所88mm/h、197mm/3h）となり、大災害を引き起こしました。昭和

で、大規模な山腹崩壊が起きていると通報を受けました。早速、現地に行ったところ、崩壊斜面は幅60m、高さ200m、林道茨谷線が分断され、川の大部分が土砂でせき止められていることがわかりました。携帯電話がつかない場所なので、まずは、山菜採りなどの入山者がいる可能性はないか、町内

全域に防災行政無線で情報提供を呼びかけ、町消防署員も徒歩で捜索活動にあたりました。川をせき止めていた土砂は、後述の白岩川ダムに流れ込んだものと推測しています。



▲5月18日 山腹崩壊

和44年の豪雨災害を踏まえて、治水ダムとして整備されたはずの白岩川ダムですが、その管理事務所長から、「これから緊急放流を行う」と電話を受け取ったときは、「ちよつと待て」と怒鳴りました。流域住民の皆様は、本当に恐ろしい思いをされたと思います。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。避難指示の目安とする土砂災害警戒情報は30日にも発表され、町長室で28日に続いて、徹夜となりました。

7月6日、常願寺川右岸（立山町岩崎寺地先）のコンクリート造の護岸擁壁が倒壊しているとの報告を受け、現地向かいました。この護岸擁壁の上には、横江頭首工から取水した常東常西合口幹線用水路があります。もし、これ以上の浸食があれば、富山市側への常西幹線用水路、

そして、立山町、舟橋村、富山市水橋地区への農業用水、水道水にも活用している常東合口幹線水路に繋がる基幹水路が決壊する可能性があります。現場に立ったとき、事態の深刻さに青ざめました。

早速、国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所長、国会議員はじめ、関係者に早急な対処を訴えました。11日から応急復旧工事が始まり、現地を視察したところ、立山町の企業2社を含む4社の重機・大型ダンプが急ピッチで作業している姿に頼もしく感じたところです。おかげ様で、応急復旧工事は完了し、本格工事の事業費（6億5千万円）も、昨年11月、国の追加予算がついたので、ひとまず、安心しました。



▲6月28日 白岩川豪雨災害

どの被害が出ました。このとき、私は出張先のホテルにいたので、役場に詰めている杉田副町長と随時連絡を取りながら対応を指示しました。

深夜に避難指示情報を出したことに、後日、ご批判をいただきました。この避難指示には、ご自宅2階への避難（垂直避難）という意図もありましたが、周知不足は否めません。なお、杉田副町長は役場から徒歩数分のところに住んでいるので、本当に助かっています。

そして、10月から11月にかけての熊の大量出沒です。国には、熊の通り道となっている常願寺川河川敷の雑木伐採を要望し、町としては、令和2年以来となる、高齢者宅の柿の木伐採支援にも取り組みました。連日、警戒にあたっていたいた町猟友会会員で構成する鳥獣被害対策実施隊、消防団の皆様感謝しております。



▲7月6日 常願寺川右岸護岸擁壁倒壊

災害は令和6年もやってくるかもしれません。昨年の反省点を踏まえ、改善できるところは、時を置かず着手していきたいと考えています。

令和6年はどのようなことに取り組みますか？

まずは、白岩川豪雨災害の復旧事業です。令和5年12月町議会定例会では、5億8千万円の補正予算を可決いただきましたが、うち、林道の測量設計委託費だけで1億7千万円となっています。つまり、本格的な復旧工事は令和6年度以降であり、完了までに数年かかるだろうと覚悟しています。

その間は、役場職員を数名、災害復旧班に配置しなくてはなりませんので、他の事業は遅れていくことに



▲常願寺川河川敷の雑木伐採後。堤防機能強化にもつながった。



なり、町民の皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解をいただきたいと思えます。

11月に（仮称）防災センターが完成しますね？

町民会館の老朽化と維持管理費を考慮し、解体しました。現在、その跡地に複合施設を建設中です。

音楽会などに使える可動席を備えたホール、町民体育館（耐震性がなく、令和6年度に解体予定の旧勤労者体育館）、水害・雪害に対処するための水防倉庫の事務室、そして、子育て支援センター（旧西部児童館）

という、4つの機能を一か所にまとめたものです。私は単なる建て替えではなく、行財政改革の一環と位置付けて、事業着手しました。特に、子育て支援センター（児童館）の移設には思い入れがあります。

屋内外に遊具を設置することとしており、前沢中央公園も近くにあるので、ママやパパにとって「うれしい！うれしい！」、子どもたちには「大好き！」な、町のシンボルになると思っています。



（仮称）防災センター

12月町議会定例会概要

1

12月4日～18日までの15日間にわたって開かれた令和5年12月町議会定例会において、認定・可決された主な事業を紹介します。



たてぽについてはこちら！



エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援

給食材料費高騰支援補助金

町教育課給食センター ☎ 076-462-0494

猛暑や燃料価格高騰などに伴う給食材料費の値上げに対応し、令和5年度学校給食費の保護者負担を増やさないように立山区域学校給食会へ補助を行います(申請不要)。

■ 補助金額 114万円

現在の学校給食費(令和5年度/1食あたり)

- ▶ 小学校 305円(保護者負担 275円、町負担 30円)
- ▶ 中学校 360円(保護者負担 325円、町負担 35円)

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援

中学生・高校生受験支援事業補助金

町教育課教育政策係 ☎ 076-462-9981

町内在住で、令和5年度住民税非課税世帯および児童扶養手当受給世帯等の受験生の保護者を対象に、模試費用と大学等受験料を支援します。なお、受給には申請が必要です。詳しくはお問い合わせください。

■ 補助金額

中学3年生 1万円(上限)

高校3年生 6万円(上限)

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業

町健康福祉課社会福祉係 ☎ 076-462-9954

低所得世帯および収入の急激な減少により家計が急変した世帯に対し、臨時給付金を支給します(1月末から順次、支給開始予定です)。

- 支給金額
 - 1世帯あたり 7万円
 - ※原則、申請不要です。ただし、今回新たに家計急変世帯に該当した世帯は、申請が必要です。詳しくはお問い合わせください。
- 対象世帯
 - 1 世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税の世帯
 - 2 令和5年1月～12月の収入が減少し、住民税非課税相当の収入となった世帯

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援

要保護・準要保護児童生徒就学援助費臨時給付事業

町教育課学校教育係 ☎ 076-462-9981

令和5年度要保護・準要保護児童生徒就学援助認定者の保護者に対し、令和5年12月下旬に臨時給付金を支給しました。

■ 支給金額 1万円

児童・生徒1人あたり

農林水産業における物価高騰対策支援

環境負荷低減土づくり資材製造委託業務

町農林課農村環境係 ☎ 076-462-9974

未利用資源(竹・木質灰)を活用した資源循環型特殊肥料の製造を事業化し、町内農家への利用普及をすすめることで、農業生産コストの低減につなげます。

■ 補助金額 製作委託料 275万円

資源循環型特殊肥料

pH調整・土づくり資材に 灰パワー

米ぬかと木質灰を、混合機とペレット機を使って成型し、袋詰めしたもの。

▶ 施肥量の見込み 100g程度/m²

防草・マルチ資材に 竹チップ

町内民有林の竹林を伐採し、チップパー機を使って粉碎、袋詰めしたもの。



農林水産業における物価高騰対策支援

土づくり資材価格高騰支援事業補助金

町農林課農政係 ☎ 076-462-9973

生産資材、燃料等の価格高騰の影響を受けた農業者の負担を軽減するため、水田農業の生産にかかる経費の一部を支援します。

■ 補助金額 土壌改良剤購入経費の10%

※アルカリ資材またはケイ酸質資材のいずれか1種類の購入にかかる経費

そのほか

光熱水費等支援事業

物価高騰の影響を低減するため、町内の各事業者に対し食材費や電気料金等の物価高騰相当分を補助します。

自治公民館省エネ改修補助

エネルギー価格等の高騰の影響を受ける自治会に対し、自治公民館の省エネ改修費用の一部を支援します。

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援

物価高騰対策入学準備支援事業

町教育課教育政策係 ☎ 076-462-9981

町内在住の方で、令和6年度に小学校、中学校、高校等へ入学予定の児童・生徒の保護者を対象に、町内で学用品を購入するための支援として、たてぽカードへポイントを付与します。

■ 付与ポイント

児童・生徒 1人あたり 1万ポイント

ポイント付与の対象となる児童生徒

- ▶ 平成29年4月2日から平成30年4月1日の間に生まれた者(小学校新1年生)
- ▶ 平成23年4月2日から平成24年4月1日の間に生まれた者(中学校新1年生)
- ▶ 平成20年4月2日から平成21年4月1日の間に生まれた者(高校新1年生)
- ※申請日時点において、ポイント付与の対象となる児童生徒および保護者とも立山町の住民基本台帳に記録されている必要があります。
- ※児童生徒1人ごとに申請が必要です。

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援

子育て世帯への臨時特別給付金

町住民課医療保険係 ☎ 076-462-9940

物価高騰の影響を受けた子育て世帯への対応として、高校生(年齢相当)以下の子どもを持つ保護者に対し、給付金を支給します。

■ 給付金額 1万円

受給には申請が必要です。詳しくは、本誌裏表紙をご覧ください。

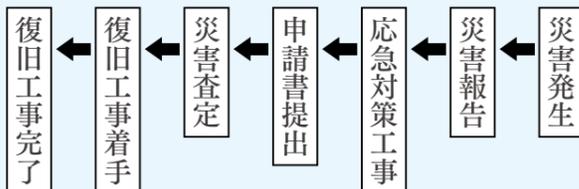


2 豪雨災害の復旧状況（報告）

町では、令和5年6月28日および7月12日から13日に発生した豪雨災害により被災した箇所について、災害復旧復興対策本部を編成し、対応しています。

壊れた道路や河川、農地などを国の負担により復旧する（元に戻す）ためには、復旧の方法や予算について、国の災害査定官が書類や現地を確認する「災害査定」を受けることが必要であり、12月までにすべての箇所での査定が完了しました。

災害復旧事業の流れ



町内被災箇所の復旧状況や査定状況について、次のとおり報告されました。

■公共土木施設（道路・普通河川）

25か所が被災しました。そのうち、国の災害復旧事業に申請した5か所の災害査定が9月に行われ、その一部の箇所ではすでに工事を進めています。また、国の災害復旧事業の対象とならない比較的、小規模な箇所の12か所は復旧が完了しています。

残る8か所は、隣接する施設の管理者である県や土地改良区など、関係機関との調整が必要となる箇所が4か所、12月から工事着手している箇所が4か所あります。

■農地・農業用施設・林道

少なくとも297か所が被災し、そのうち162か所について、9月から12月までの間、国の災害査定を受けました。今後、被災箇所の詳細測量設計を実施し、復旧費用の精査を行います。また、町が行う、小規模な復旧工事についても順次、取り組んでいます。



3 まちなか生活拠点施設（役場前コンビニ）について

役場前に建設予定のコンビニエンスストアは、現在、駐車場などの外構工事を行なっています。建物本体は1月中旬に着工し、オープンにはゴールデンウィーク頃を予定しています。

この店舗には書店としての機能もあり、雑誌、コミック、文庫本、小説、ビジネス書など、約6千タイトルの書籍を販売する予定です。

工事期間中は役場駐車場の一部が使用できませんので、ご注意ください。



店舗内イメージ



立山町は令和6年1月10日に 町制70周年を迎えます



立山連峰を臨み、人、自然、歴史、産業が共存する立山町。国際的にも有名な立山黒部アルペンルートをはじめとした魅力ある資源、人と人との絆、子どもたちの笑顔と夢にあふれています。

昭和29年1月に雄山町を中心に、利田村、上段村、東谷村、釜ヶ淵村、立山村の1町5村が合併し、「立山」の名にちなんで立山町として発足しました。同年7月には新川村の編入合併を経て現在の町を形成しています。

決して平坦ではなかったこの70年、先人たちのためめ努力と英知、多くの町民の郷土愛に支えられ、今日の立山町があります。人口減少や少子高齢化、空き家の増加など、課題は多くありますが、これからも町民の力を結集し、受け継がれる地域それぞれの豊かな資源を生かして、人々の笑顔が絶えないふるさとを築いていきます。



昭和29年 役場庁舎



昭和35年 五百石商店街



昭和30年 立山高原バス開通



昭和41年 立山トンネル開通

- 立山町70年の歩み
- 昭和29年1月 1町5村が合併し、立山町が誕生
 - 昭和38年6月 黒部ダムが完成
 - 昭和40年11月 町役場庁舎が完成
 - 昭和46年1月 立山黒部アルペンルートが全線開通
 - 昭和48年10月 愛知県犬山市と姉妹都市締結
 - 昭和51年6月 立山町民会館が完成
 - 昭和58年9月 「立山町民憲章」制定
 - 平成元年4月 「みどり維新の町」宣言
 - 平成9年7月 グリーンパーク吉峰ランドオープン
 - 平成12年10月 2000年富山国体、男子ソフトボール・馬術競技開催
 - 平成15年3月 立山自然ふれあい館オープン
 - 平成17年3月 神奈川県湯河原町と友好親善提携締結
 - 平成18年8月 富立大橋が開通
 - 平成20年12月 立山町総合公園に大型遊具完成
 - 平成21年6月 立山町総合公園に立山ドームが完成
 - 平成23年3月 白岩砂防堰堤が国の重要文化財に指定
 - 平成23年3月 学校給食センターが完成
 - 平成24年2月 布橋灌漑会がプロジェクト未来遺産に登録
 - 5月 町元気交流ステーションが完成
 - 7月 立山弥陀ヶ原と大日平がラムサール条約湿地に認定・登録
 - 5月 マスコットキャラクターらしいじ誕生
 - 平成25年4月 町武道館が完成
 - 平成26年8月 まちなかファームオープン
 - 平成30年4月 富立大橋4車線化
 - 令和6年春 まちなか生活拠点（書店併設型コンビニ）オープン予定
 - 秋（仮称）防災センター・児童館オープン予定



立山町ビヨンドコロナ 応援資金利子補給金

商工観光課商工労働係
☎ 076-462-9970



町HP▲

新型コロナウイルス感染症により事業経営に影響を受け、富山県融資制度に基づく融資を受けた町内の事業者に対し、利子補給金を交付します。詳細は、町HPをご覧ください。

対象融資 富山県融資制度「ビヨンドコロナ応援資金」

※ 令和3年4月1日～令和5年3月31日までに実行されたものに限る

交付対象期間 ビヨンドコロナ応援資金の融資実行日から1年間



ビヨンドコロナ応援資金の融資実行日	申請期間
令和3年4月1日～令和4年11月30日	令和5年11月1日～令和6年1月15日 ※締切日を延長しました
令和4年12月1日～令和5年2月28日	令和5年12月1日～令和6年2月10日
令和5年3月1日～令和5年3月31日	令和6年3月1日～令和6年3月8日

公的年金等源泉徴収票は 大切に保管を

魚津年金事務所 ☎ 0765-24-5153(音声ガイダンス1番⇒2番)
ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165

「令和5年分公的年金等の源泉徴収票」が日本年金機構から、令和6年1月中旬から下旬にかけて発送されます。令和5年中に厚生年金保険や国民年金等の老齢または退職を支給事由とする年金を受け取られた方が対象です。源泉徴収票は、所得税の確定申告や町県税申告等を行う際に必要になりますので、**大切に保管してください。**

※障害年金や遺族年金は非課税のため、源泉徴収票は発行されません。

公的年金等の源泉徴収票

令和5年分として支払われた年金額や、年金から差し引かれた所得税の金額等をお知らせするものです。



源泉徴収票を電子データで受け取ることができます。マイナポータルの「ねんきんネット」から受け取った電子データは、国税庁の提供するe-Taxに取り込むことで、簡単に申告することができます。

詳しくは日本年金機構のHP等をご覧ください。



日本年金機構HP

奨学金や、教育ローンの支払いを補助します

利子補給・保証金補給制度をご利用ください

教育課教育政策係 ☎ 076-462-9981

町が指定する金融機関等で奨学金や教育ローンの貸与を受けられた方を対象に、利子補給金と保証金補給金を交付します。

対象者

立山町民で、高校・高等専門学校・大学・短大・専門学校(2年制以上)等に在学中の方またはその家族

補給金

令和5年度に支払った年間利子額と年間保証金額(利子補給額と保証金補給額の合計10万円が上限。支払いは令和6年4月以降となります)。

受付期間

1月4日(木)～3月4日(月)



事前予約受付中!

令和5年分確定申告相談会

税務課住民税係
☎ 076-462-9952

役場での令和5年分確定申告相談をご希望の方は、申告相談日の前日(前日が日曜・祝日の場合は直近の開庁日)までにご予約ください。予約は先着順で、枠数には限りがあります。ご注意ください。

相談日

1 住民税申告または
所得税が戻る申告
▶ 2月13日～2月15日

2 所得税申告および**1**
▶ 2月16日～3月15日

オンライン
または電話予約
☎ 076-462-9952
(税務課住民税係)



夕方の申告相談 (17時半～18時半)

▶ 2月19日、26日
3月4日、11日

※オンライン予約限定
農業所得の申告不可

予約に必要な情報

希望日時 生年月日 役場3階大会議室
 氏名 電話番号
 住所 申告内容

会場

持ち物

マイナンバーカードまたは
マイナンバーが分かるもの+本人確認書類
 申告する内容の証明書類
持ち物がそろってれば、代理申告も可能です。

詳しくは、
立山町公式YouTubeで公開中!



役場で受け付けられない申告があります

- ▶ 令和6年1月1日時点で立山町に住民登録の無い方の申告
- ▶ 令和4年分以前の申告
- ▶ 亡くなられた方の申告
- ▶ 不動産、株式、金等の譲渡所得の申告(立山町への用地譲渡を除く)
- ▶ 仮想通貨取引の申告
- ▶ 新規事業の初年度の申告
- ▶ 住宅ローン控除が初年度の申告
- ▶ 住宅関連の特別控除の申告
- ▶ 青色申告
- ▶ 事業等の赤字を繰り越す申告
- ▶ 相続税、贈与税、消費税等の申告等

ご相談は⇒☎ 0765-24-1370(魚津税務署)

償却資産の申告をお忘れなく

税務課資産税係 ☎ 076-462-9953

町内に事業用の償却資産をお持ちの方へ「償却資産申告書」を送付しました。令和6年1月1日現在の所有状況を記入し、期限までに提出してください。

償却資産申告書提出期限

1月31日(水)

なお、地方税ポータルシステム(eLTAX)を利用しての手続きも可能です。詳細は、HPをご覧ください。



確定申告のために、支払った 介護保険料額を知りたいときは

中新川広域行政事務組合介護保険課 ☎ 076-464-1316

令和5年1月1日～令和5年12月31日の間に支払われた介護保険料は、令和5年分の社会保険料控除の対象となります。支払われた介護保険料の額は、①～③のいずれかで確認できます。確認が難しい場合や、証明書が必要な場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

- ①年金天引き ⇒ 年金の源泉徴収票(年金機構等から1月中旬頃に発行されます)
- ②納付書払 ⇒ 領収書
- ③口座振替 ⇒ 引き落とし口座の通帳



防火防災に関する作文コンクールで入賞

第23回全国中学生「防火防災に関する」作文コンクールにおいて、雄山中学校1年 松井 花奈さんの作品が優秀賞に輝きました。これは、各都道府県で選抜された作品の中から、選ばれるもので、町消防本部で表彰伝達式が行われました。

松井さんは作文の中で「今年、私は大雨ですごく怖い体験をした。(中略)私は何もできなかった。富山県は大丈夫だと思っていたので、特に防災に関する知識もなかった」と、災害の少ない富山県で油断していたこと、それをきっかけに防災について調べたと述べ、「消防団員がいるからこそ毎日安心して暮らしていける(中略)。消防団の活動、活躍、存在、思いをたくさんの人に知ってもらうことが大切だと記しました。」

松井さん(写真左)と西田消防長▶



移住者座談会を開催

12月11日、釜ヶ淵地区のコミュニティスペース釜ノ蔵で、県外から立山町に移住した方を対象にした移住者座談会が開催されました。

これは、「移住直後で知り合いがない」「町のおすすめスポットをもっと知りたい」など、移住者ならではの疑問や困りごとを相談できる場を設けるため、町が企画したもの。この日は地域おこし協力隊鈴木 由香利さんが作ったランチをみんなで食べながら、移住の経緯や町の暮らしについて話し合い、交流を深めました。



第75回人権週間

法務省では、昭和24年(1949年)から毎年、12月4日から12月10日にかけての一週間を「人権週間」と定め、その期間中、各関係機関および団体と協力し、全国的に人権啓発活動を展開しています。

町では、同期間に役場正面玄関ホールにて啓発ブースを設けたほか、12月4日には町人権擁護委員による啓発活動がスーパーセンターシマヤ立山店で行われました。

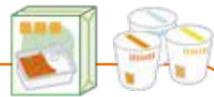
北陸電力(株)から食料品を受領

12月15日、地域貢献と食品ロスの防止のため、北陸電力(株)富山支店から町社会福祉協議会に対し、食料品が贈呈されました。この食料品は、同17日に町元気交流ステーションで開催されたフードドライブで配布されました。

Check!

フードドライブ

家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄付する活動のこと



▲缶詰やレトルト食品など、保存しやすい食品が中心

北陸電力(株)富山支店 村杉支店長(写真左)と、町社会福祉協議会 大岩会長▶



子育て支援センターでクリスマス会

12月14日、立山子育て支援センターにじいろでクリスマス会が開催され、約20組の親子連れでにぎわいました。参加した親子は、パネルシアターでサンタさんのお話を聞いたり、リコーダーとピアノの演奏に合わせて歌を歌ったりと、楽しい時間を過ごしました。

この日は、親子5組による演奏発表もありました。親子が協力して、リズムに合わせてベルを鳴らし、「もろびとこぞりて」を演奏しました。

そして、サンタさんがサプライズで登場!サンタさんにプレゼントをもらって、子どもたちは大はしゃぎ。最後はサンタさんと記念撮影をしました。



老若男女がおおにぎわい らいぶで各種イベント同時開催

12月17日、町元気交流ステーションで、福祉のフリーマーケット「フクフリ」と、ゲームやワークショップなどが楽しめる「クリスマスinみらいぶ」が同時開催されました。

フクフリは、子育て世帯や高齢者支援のため、町民から不要な衣類や日用品を募り、販売したもの。売り上げの半分は、出品者にたてぽで還元され、残りは寄付される仕組みです。今回は富山国際大学現代社会学部の3年生が運営に加わり、告知や価格設定、会計を担いました。

同時開催のクリスマスinみらいぶでは、お菓子釣りや、わなげなどのゲーム、フード販売のほか、キーホルダー作りやキャンドルランタン作りなどのワークショップも開かれ、多くの家族連れで賑わいました。

このほか、子どもの発達が気になる保護者のための相談会「でこぼこ相談会」や、話すときに最初の一言が詰まってしまうなどの「吃音」に関する悩みを相談できる「ことねカフェ」なども開催。誰もが気軽に訪れることのできる空間で、イベントは大盛況でした。

◀▼学用品をはじめとする約500品目が集まった



自衛隊への情報提供を希望されない方へ 除外申出を受け付けます

☎ 住民課住民係 ☎ 076-462-9962

立山町では、自衛隊法施行令第120条に基づく自衛隊からの求めにより、自衛官募集対象者情報の提供を行っています。この情報は、自衛官および自衛官候補生を募集するための案内資料の送付等に利用されます。

ご自身の情報提供を希望されない方は、除外の申出をしていただくことにより、町から自衛隊に提供する情報から除外することができます。

対象者

平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれの立山町民の方(日本国籍を有する方)
平成14年4月2日から平成15年4月1日生まれの立山町民の方(日本国籍を有する方)

申出方法

- ①オンラインによる申出
- ②郵送による申出
- ③窓口での申出

受付期間

1月9日(火)～2月9日(金)

必要書類など、詳しくは町HPをご確認ください



これからのまちづくりについて話し合う

令和5年度町政懇談会を開催しました

☎ 企画政策課企画広報係 ☎ 076-462-9968

今年度は6地区において町政懇談会(豪雨災害の説明会を含む)を開催し、合計200名を超える参加がありました。

開催地区

- ▶ 6月13日 利田地区
- ▶ 7月11日 東谷地区 (豪雨災害説明会)
- ▶ 7月31日 大森地区
- ▶ 8月28日 東谷地区 (豪雨災害町・県合同説明会)
- ▶ 10月12日 新川地区
- ▶ 11月10日 下段地区

word 町政懇談会

町民と町長ほか行政担当者が、現在の町の施策や今後のまちづくりについて、自由に意見交換を行う場です。

HPで町政懇談会の議事録を確認できます



◀ 「危険な場所にカーブミラーを設置してほしい」など、地域改善のための要望について協議します



放課後児童クラブの支援員を募集

☎ 立山子育て支援センター ☎ 076-463-0622

小学校1年生から3年生までの児童をお預かりし、本の読み聞かせや、軽い運動のサポートが主な業務です。

勤務日時

- ▶ 平日…14時～18時半
- ▶ 土曜日、夏休みなど…①・②のいずれか
①7時半～13時 ②13時～18時半

勤務場所

立山北部小学校、利田小学校のいずれか



ともに走り、つながろう!

常願寺川マラソン2024

3月24日(日) 9時～15時

場 所 常願寺川公園・常願寺川右岸堤防道路

種 目 ▶ レースの部

▶ マイチャレンジの部

▶ エンジョイの部

▶ ユニバーサルの部

主 催 (一社)日本伴走家協会



エントリー締切▶2月5日(月)

☎ 常願寺川マラソン事務局 ☎ 080-8698-8428

ジョギング×ごみ拾い

プロギングをご存知ですか?

ごみを拾う動作で運動量アップ! 新感覚のフィットネス「プロギング」イベントをマラソンの前日に開催します!

▶ 3月23日(土) 10時～12時



期間限定

たてポ20倍キャンペーン!

2月15日(木)まで

※キャンペーン総額に達し次第終了

常期間中に対象店舗でサービスやお買い物でたてポカードを利用すると、110円(税込)につき、20ポイントが付与されます。

☎ 町地域通貨振興加盟店協会 ☎ 076-464-1770



立山町地域通貨「たてポ」加盟店一覧



たてポが使えるお店をチェック!

! 詐欺被害が急増しています

☎ 上市警察署 ☎ 076-472-0110

詐欺の予兆に関する情報、不審者情報、交通事故発生情報等、皆様の安全や安心に関する情報をいち早く配信しています。QRコードからのご登録をお願い致します。

富山県警察 安全情報ネット





新型コロナ ワクチン接種

保健センター
☎ 463-0618

接種をご希望の方は、
早めの接種をご検討ください



この度、令和5年秋開始接種に使用する新型コロナワクチンに第一三共社のワクチン(XBB.1.5対応型)が追加されました。このワクチンは、ファイザー社およびモデルナ社ワクチン同様のメッセンジャーRNA(mRNA)ワクチンです。
※ファイザー社製ワクチン、モデルナ社製ワクチン接種も引き続き行います。

対象者

以下の全ての条件を満たす方。

- ① 初回接種(1・2回目接種)を完了している方
- ② 12歳以上の方
- ③ 前回の接種から3か月以上経過した方

※9月20日以降に新型コロナワクチン接種(追加接種)を終えた方は接種できません。

接種期限

令和6年3月31日まで

※国からのワクチンの配分数に限りがあり、各医療機関での接種が終了している場合があります。ご了承ください。



予約方法

各医療機関にて直接予約を行ってください。

立山町 令和5年秋開始接種

予約先はこちら▶

接種費用 無料

実施医療機関

- ▶ 植野耳鼻咽喉科医院
- ▶ 五百石整形外科医院
- ▶ 植野内科医院
- ▶ たてやまクリニック
- ▶ うめざわ内科クリニック
- ▶ 内科酒井医院
- ▶ かとうこどもクリニック
- ▶ 藤木病院
- ▶ 黒田内科医院

接種開始時期は、各医療機関によって異なります。
予約時にご確認ください。

初回接種について

乳幼児(6か月~4歳)、小児(5~11歳)、12歳以上の方の初回接種の接種券は、年齢到達する誕生日の月末頃に送付しています。早めの接種をご希望の方は、保健センターまでご連絡ください。

予約方法

- 乳幼児接種、小児接種
→ かとうこどもクリニックへ直接予約
- 12歳以上
→ 町内コロナワクチン接種実施医療機関へ直接予約



献血は生きる力のシェア

1~2月は「はたちの献血」キャンペーン

保健センター
☎ 076-463-0618

献血者が減少しがちな冬期間、「はたち」の若者を中心に、献血に対する理解と協力を呼びかけています。心あたたまる献血にご協力をお願いします。

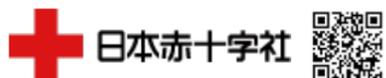
県内では、常設の「マリエ献血ルーム」のほか、「献血バス」で献血を受け付けています。献血受付時間や献血バスの運行スケジュールは、富山県赤十字血液センターのHPなどで事前にご確認をお願いします。



けんけつちゃん



その一歩が、
だれかの一生になる。
はたちの献血



富山県赤十字血液センター



ホームステップワークショップ 山の保存食とニョッキ作り

冬の食材を使った保存食と、自宅でも作れるニョッキの作り方を学びます。完成品を食べながら、里山の暮らし、山の食材のアレンジのコツなどに関するフリートーク座談会も開催!

- 日時 1月30日(火) 10時~13時 定員 **10**名
- 場所 立山町勤労青少年ホーム
- 講師 村上山荘 山の料理人 森 恵美
- 持ち物 エプロン、タオル
- 参加費 3,200円(材料費、保険料、負担金を含む)
- 応募締め切り **1月23日(火)**

立山町勤労青少年ホーム ☎ 076-463-0321

ニョッキ

ジャガイモと小麦粉の組み合わせで作られる、もちりとした食感が魅力の団子状パスタ



※写真はイメージです



ミニ企画展 開催中! 越中瀬戸焼研究者 長島勝正展

古美術に詳しく、越中瀬戸焼とも関係が深かった長島勝正氏。会場では、彼の研究内容や工芸作品を展示しているほか、学芸員による解説会も開催します。

- 期間 4月21日(日)まで
- 場所 歴史交流ステーション日なた
- 学芸員による解説会 2月24日(土)、3月10日(日)、3月16日(土)、4月21日(日)
- 休館日 12月29日(金)~1月3日(水)、1月8日(月)、2月11日(日)、2月12日(月)、2月23日(金)、3月20日(水)・祝

歴史交流ステーション日なた ☎ 076-462-2387

詳細は町HPをご確認ください



町HP



立山町立立山図書館

立山図書館

立山図書館(町元気交流ステーション1階) 9時半~19時 ☎ 076-463-0634



新着図書紹介 (★は児童書)

新着図書は他にも多数!
ご確認はHPから



大人の旅はどこへでも行ける50代からの大人ひとり旅
地曳いく子/著 扶桑社
すべてのことは一期一会。自由な大人のひとり旅へでかけよう。旅の達人・地曳いく子が「大人のひとり旅」のコツをとことん紹介する旅行エッセイ。



老いてこそ、スマホ 年を重ねて増える悩みの9割は、デジタルで解決する
牧 社、増田 由紀/著 主婦と生活社
「人生の後半戦」は、実はスマホが最強の武器になる。もの忘れ、目や耳の衰え、お金の心配、孤立の寂しさ等の中高齢者が抱える悩みの9割はスマホで解決できる。



みどりいろのつりがね ★
オトフリート・プロイスラー/作 ヘルベルト・ホルツィング/絵 武本 佳奈絵/訳 好学社
ある村人の畑から出てきたみどりいろのつりがね。その美しい鐘の音は、心に希望をあたえる魔法の力が宿っているようでした。噂を聞きつけたロシアの皇帝はむりやり鐘を奪おうとしますが…。



ごちそうごよみ ★
谷山 彩子/作 小学館
日本で親しまれている行事を1月から12月の順番で取り上げ、それぞれの日に何が食べられるのか、そのごちそうの意味は何なのか、イラストとともに楽しく紹介しています。



イベント 図書館ボランティアによるおはなし会
▶ 1月20日(土) 10時半~11時 2階絵本室
2階に授乳コーナー、赤ちゃんマット、子ども用トイレがあります。

12月29日(金)~1月3日(水)は**休館日**です
休館中の図書の返却は「本の返却ポスト」(バス停側)をご利用ください。視聴覚資料(CD、DVD等)や他館から借りた資料は、カウンターへご返却ください。

特定保健指導で生活習慣を改善



今年度の特定健診データを元に、メタボ該当者とその予備軍の方を対象とした、特定保健指導を行っています(対象の方にはご案内を郵送しています)。

特定保健指導を終了された方には、**QUO(クオ)カード(500円分)**をプレゼントしています。この機会に健診結果の見方を知り、ご自身の健康状態にあった生活習慣を見つけてみませんか。

対象者

40歳以上の国民健康保険加入者の方で、今年度特定健診を受診したメタボ該当者とその予備軍の方

☎保健センター 076-463-0618

毎日を元気に暮らすために

ひとこと介護予防

☎町地域包括支援センター(健康福祉課介護予防係) 076-462-9088

(町元気交流ステーション3階)

メールでのお問合せはこちら



おれんじカフェ(認知症カフェ)を開催します!

認知症の方やその家族に限らず、地域の誰もが気軽に参加できる集いの場です。病気について理解を深め、介護をしているご家族同士や専門家と交流ができます。気軽にご参加ください。

開催日時 **1月25日(木) 10時~11時**

内容 **まめまめラジオ体操など**

場所 **町元気交流ステーション2階 かつろぎサロン**

定員 **20名**

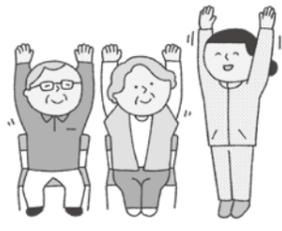
担当事業所 **町地域包括支援センター**

オンライン予約はこちら



スマホでかんたん!

事前に立山町地域包括支援センターまでお申込みください。電話・窓口・オンラインで申し込みできます。



みんなで遊び みんなと学ぶ

1月の子育て支援情報

☎健康福祉課児童福祉係 076-462-9955

メールでのお問合せはこちら



未就園児と保護者を対象に施設を開放しています。また、イベント時には子育ての悩み相談なども行っています。



◀立山町出産子育てサポートサイト

場所	電話番号	開放日	時間	イベント開催日
のびのびひろば (みどりの森保育園)	076-462-2248	(月)~(金)	8:00 ~ 11:00 13:00 ~ 15:00	18日(木) 10:00 ~ 11:00
どんぐりひろば (あおぞら保育園)	076-463-0061	(月)~(金)	10:00 ~ 15:00	10日(水)、24日(水)、31日(水)
はるかぜひろば (かがやき保育園)	076-463-4656	(月)~(金)	10:00 ~ 15:00	11日(木)、18日(木)、25日(木) 10:00 ~ 11:00
ニコニコサークル (高原保育園)	076-463-1430	(月)~(土)	8:00 ~ 11:00 13:00 ~ 15:00	16日(火)、23日(火)
まちなか子育て支援室 (みらいぶ内)	076-462-9955	(火)・(水)・(金)	10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00	26日(金) みらいぶ☆きっず 「赤ちゃんに多いケガについて」 オンライン予約▶
立山子育て支援センター	076-463-0622	毎日	10:00 ~ 16:30	(火)・(水)・(木) 10:00 ~ 11:00

場所	電話番号	開催日	時間
岩峯保育所	076-483-1451	11日(木)「にこにこ広場」	10:00 ~ 11:00
下段保育所	076-463-1845	17日(水)「にこにこ広場」	10:00 ~ 11:00
むつみ幼稚園	076-462-1570	19日(金)「にこにこキッズルーム」	10:00 ~ 11:00

▶青色は事前に予約をお願いします。▶イベントが中止になる場合もあります。詳細は、各施設にお問い合わせください。

行こう。健診。検診。

からだのことを考える

体調がすぐれない場合は、受診をお控えください。

保健だより

☎保健センター 076-463-0618

メールでのお問合せはこちら



成人保健

がん検診の案内(4月上旬に発送済み)が届いていない方で、受診を希望される方は、ご連絡ください。

●集団検診

項目区分	実施月日	受付時間	場所	自己負担金	対象年齢
大腸がん検診	1月10日(水)	8:30 ~ 9:30	保健センター	無料	40歳以上

▶大腸がん検診を受ける場合は、検診日の5日前までに、採便容器を保健センターで受け取ってください。



検診でがんを早期発見すれば...

✓死亡リスクを低減
✓医療費の抑制
などが期待できます!

検診結果は約1か月後に県健康増進センターから個人通知されます。また、結果は町にも通知されることをご理解いただき、同意の上受診ください。これは、健康管理業務での使用のためであり、他の目的で使用することはありません。

母子保健

妊娠中・子育て中の困り事は
☎076-463-0618
(子育て世代包括支援センター)

- ▶各種健診・教室の日程 右表
- ▶場所 保健センター
- ▶持ち物 母子健康手帳
※フッ素塗布希望者は
歯ブラシ・バスタオル

対象者には個別に案内しています。受付時間等をご確認の上、受診ください。

※4回目の個別案内はしていません。母子健康手帳のフッ素塗布カードをご確認のうえ、13時半~13時45分に受け付けてください。



内容	1月実施日・対象	2月実施日・対象
4か月児健診	1月31日(水) (令和5年9月生まれ)	2月28日(水) (令和5年10月生まれ)
すくすく健診	1月31日(水) (令和5年5月生まれ)	2月28日(水) (令和5年6月生まれ)
1歳6か月児健診	1月11日(木) (令和4年6月生まれ)	2月8日(木) (令和4年7月生まれ)
むし歯予防教室	1月17日(水) (令和4年1月生まれ)	2月14日(水) (令和4年2月生まれ)
	フッ素塗布3、4回目(※)の方	
3歳児健診	1月18日(木) (令和2年8月生まれ)	2月15日(木) (令和2年9月生まれ)

風しんの抗体検査と定期予防接種

(昭和37年度~昭和53年度生まれの男性の皆様へ)

これまで風しんの公的な予防接種を受ける機会がなかった下記の男性は、あなたと、これから生まれてくる世代の子どもを守るために抗体検査と予防接種を受けましょう。

- ▶対象者 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性
- ※これまでに抗体検査および予防接種を受けた方を除く
- ▶費用 無料
- ※町から配布したクーポン券を使用してください。クーポン券を紛失された方は、町保健センターへお問い合わせください。

☎保健センター 076-463-0618

高齢者の肺炎球菌予防接種

- ▶対象
 - ・令和6年3月31日までに65歳となる方
 - ・令和6年3月31日までに70・75・80・85・90・95・100歳となる方で、これまでに一度も受けたことがない方
 - ・60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器等の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する方(身体障害者手帳1級に該当)
- ▶費用 3,000円(生活保護受給者は無料)
- ※本事業は生涯に一度の助成となります。本年度対象の方で、未接種の方は、是非ご検討ください。

☎保健センター 076-463-0618



募集

**住まいにお困りの方
町営住宅はいかがですか**
 町建設課建築住宅係
 ☎076・462・9975

- 募集期間 1月4日(木)～10日(水)
 - 募集施設(町営住宅)
 - 釜ヶ淵住宅 3LDK/9戸
 - 2LDK/1戸
 - 下米沢住宅 3DK/1戸
 - 募集施設(特定公共賃貸住宅)
 - 釜ヶ淵住宅5号棟 3LDK/8戸
 - 助成制度をご利用ください
 - 中・高校生の地鉄定期券購入費用を助成
 - 対象 釜ヶ淵・芦崎寺町営住宅 特定公共賃貸住宅
 - 対象 高校生以下の子育て世帯の家賃を減額
 - 対象 特定公共賃貸住宅(40%) 町営住宅(10%)
 - 子育て世帯(18歳以下の方または母子手帳の交付を受けている方がいる世帯)の新規入居者にてポを付与
 - 対象 釜ヶ淵・芦崎寺町営住宅 特定公共賃貸住宅
- 内容 家賃の9割/月のたてポを4年間(ひとり親の場合6年間)付与

救助工作車を更新しました
 町消防署に配備されている救助工作車を更新しました。新車両は、クレーン、ウィンチ、LED大型照明装置、バッテリー式救助器具の他、数多くの救助資機材を装備しており、交通救助、山岳救助、火災・自然災害などさまざまな現場に対応します。



パスポート取得費用の半額を助成します
 町富山県交通政策局航空政策課
 ☎076・444・4039

- 対象者(先着1,000名) 10年パスポート取得者(18歳未満は5年)で、パスポート取得後に富山空港発着便を利用した方(4名以上1組で申し込むこと)
- 助成金額 18歳以上 8,000円 12歳～18歳 5,500円 12歳未満 3,000円
- 申請期限 3月13日(水)まで



大森公民館職員を募集します
 町教育課生涯学習係
 ☎076・462・9982

- 募集人数 1名
- 指導員 1名
- 勤務場所 大森公民館
- 応募条件 ワード・エクセルなどのパソコン操作ができること ※給与、その他条件などは、お問い合わせください。

シルバー人材センター 会員募集
 町立山町シルバー人材センター
 ☎076・463・4854

シルバー人材センターでは60歳以上の意欲ある方を募集しています。特別な資格はいりません。お気軽にお問い合わせください。

あなたの豊富な経験と知識を、もう一度活かしませんか



お知らせ

水道管の破裂にご注意を
 水道管は保温材や古毛布などで保温し、長期間水道を使用しない場合は水道メーターボックス内の止水栓を閉めて水抜きをしてください。

宝くじの助成金を活用しています

宝くじの受託事業収入(令和5年度コミュニティ助成事業)を活用し、消防団員用の安全帽(ヘルメット)と小型除雪機計4台(大日町地区・末三賀東部地区・芦崎寺地区・浦田二区)を配備しました。ヘルメットは、日頃から災害現場で活躍する消防団員に支給され、除雪機は、除雪が困難な高齢者宅などの除雪に活用されます。



消防団員用安全帽



小型除雪機4台

令和5年度 第3回 危険物取扱者保安講習
 町消防署安全係
 ☎076・463・0005

- 受付期間 1月5日(金)～1月12日(金)
- 受付場所 町消防署
- 日時・場所など 富山県総合運動公園 陸上競技場(会議室)
- 2月1日(木) 午前・なし 午後・一般
- 2月2日(金) 午前・給油取扱所 午後・一般

※講習時間は3時間です。 ※1月30日(火)には、高岡市でも開催されます。詳細はお問い合わせください。

都市計画に関する調査を実施します
 町建設課用地係
 ☎076・462・9975

町が目指すまちづくりの方向や将来の都市像、課題解決に向けて「立山町都市計画マスタープラン」を改定するための調査を実施します。対象者にはアンケートを送付しますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- 対象者(無作為抽出) 町内在住の18歳以下の方 2,500人
- 調査日 1月下旬～2月中旬(予定)

1月の納税・保険料

- 町税等 納期限 1月31日(水)
- 町県民税 4期
- 国民健康保険税 7期
- 後期高齢者医療保険料 7期
- 国税務課収納管理係 ☎076・462・9951
- 介護保険料(65歳以上の方) 納期限 1月31日(水)
- 普通徴収 第7期
- 特別徴収 ありません
- 町中新川広域行政事務組合 ☎076・464・1316

寄付を受け付けています 善意銀行(11月受付分)
 町社会福祉協議会
 ☎076・463・3356

●物品預託(クロス) (株)Orinas 企画様
 ☎076・462・9968

訂正とお詫び
 町企画政策課企画広報係
 ☎076・462・9968

広報たてやま12月号19ページの掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。誤年金相談 1月は11日(木) 正年金相談 1月は5日(金)

管内飲酒検問強化中
 町上市警察署
 ☎076・472・0110

飲酒運転は絶対にやめましょう。飲酒時には、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下します。例えば、

- 気が大きくなり速度超過などの危険な運転をする
- 車間距離の判断を誤る
- 危険の察知が遅れる
- などの危険な運転は、重大事故につながります。



令和6年立山町 消防出初め式
 町消防署消防防係
 ☎076・463・0005

- 日時・場所 1月8日(月)・(祝) 表彰式典 9時～ 町元気交流ステーション 2階大会議室
- 出初め式 10時～ 役場駐車場
- 一斉放水 11時頃～ ※会場設営のため、7日(日)18時から式終了まで役場駐車場は利用できません。

自伐型林家等支援補助金の受付は終了しました
 町農林課農村環境係
 ☎076・462・9974

町では、森林整備を推進するため、自伐林家や自伐型林業者を対象に、対象機械や安全装備の導入など費用の一部を補助していましたが、令和5年度は規定の予算額を執行したため、募集受付は終了します。

次回募集は、令和6年夏ごろを予定しています。町広報やHPでお知らせします。ご確認ください。

労働条件明示のルールが変わります
 町労働基準監督署
 ☎0765・22・0579

- 新しく追加される明示事項は、就業場所・業務の変更の範囲
- 有期労働契約において 更新上限の有無と内容
- 無期転換申込機会
- 無期転換後の労働条件
- 労働条件を適切に明示し、安心して働ける職場をつくりましょう。
- ※詳しくはHPをご覧ください。モデル労働条件通知書も公開しています。



相談内容	相談日	時間	相談会場	問い合わせ
人権相談	次回2月21日(水)	13時～16時		
行政相談	11日(木)	13時半～15時半		
心配ごと相談	毎週(木)	13時半～15時半		
出逢い応援相談(要予約)	6日(土)、20日(土) 25日(木) 4日(木)、9日(火)、18日(木)、23日(火)	10時～12時 13時半～15時半 18時～20時	町社会福祉協議会(町元気交流ステーション)	町社会福祉協議会 ☎076-463-5856
生活・就労相談	17日(水)	10時～11時半		
法律相談(要予約)	11日(木)(2月は1日(木))	13時半～15時半		
ふくしなんでも相談カフェ	18日(木)	13時半～15時半	ウエルシア富山立山店	
年金相談(要予約)	5日(金)(2月は1日(木))	10時～15時 ※受付は14時半まで	町元気交流ステーション	魚津年金事務所 ☎0765-24-5153
心の健康相談(要予約)	10日(水)	13時半～15時半	県中部厚生センター	地域保健班 ☎076-472-0637
消費生活相談	(月)、(水)、(金)	9時～16時	消費生活相談所(役場1階住民課)	消費生活相談所 ☎076-462-9915
福祉・介護の仕事相談	毎月第3火曜日	9時半～15時半	ハローワーク滑川	富山県福祉人材センター ☎076-432-6156

1月の相談日程

町の人口と世帯の動き

(単位) 人・世帯	12月1日時点	前月比	前年同月比	出生…11人	死亡…27人	転入…42人	転出…46人
人口	24,610	-20	-338				
男性	11,899	-4	-160				
女性	12,711	-16	-178				
世帯数	9,570	-2	-1				



1月の延長窓口・休日臨時窓口

- ▶15日、22日、29日(18時半まで)
 - 税務課 町税などの納税、町税に関する証明書交付
 - 住民課 戸籍、住民票、印鑑登録の証明交付、マイナンバーカード交付、医療費に関することなど
- ▶マイナンバーカード休日臨時窓口
 - 1月28日(日)9時～11時半
 - 最新情報は町HPでご確認ください



たてやまスマート情報システム登録者数 QRコードから登録できます

- LINE 4,805人
- メール 490人
- その他 4,551人

令和5年度 子育て世帯への臨時特別給付金

圏住民課医療保険係 ☎ 076-462-9940

受給には
申請が必要
です！



エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けた子育て世帯への対応として、高校生(年齢相当)以下の子どもを持つ保護者に対し、給付金を支給します。



給付金額 1万円 (高校生までの年齢の子ども1人あたり)

申請方法 ① LoGoフォームによる電子申請 **おすすめ!**

② 申請書(12月中旬発送済み)を、役場1階住民課医療保険係に提出(郵送可)

申請期限 ①②ともに **1月31日(水)まで**

※ 郵送提出の場合は令和6年1月31日(水)の消印まで有効



Logoフォーム

スマホで申請!



認知症高齢者等の発見・保護に 立山町見守りシールをご利用ください

圏町地域包括支援センター (健康福祉課介護予防係) ☎ 076-462-9088

QRコードを活用したWebシステム「どこシル伝言板」を利用し、行方不明になった認知症高齢者等の早期発見につなげます。

登録者は、らいじいが目印となったQRコード付きのシールを身に付けています。シールを身に付けた方を見かけたら、困り事がないか確認したり、優しくおだやかに声をかける等の対応にご協力をお願いします。

※ご利用には「認知症高齢者等見守りネットワーク事業」の登録が必要です。ご希望の方は、地域包括支援センターまでお問い合わせください。

認知症になっても
安心して生活できる地域へ

▲見守りシールの詳細を動画で確認できます



シールを貼った方を見かけたら...

まずは、優しくおだやかに声かけし、困りごとがないか確認しましょう。

QRコードを読み取ると

家族等に発見通知メールが届きます

このとき、お互いの個人情報を公表せずに、やりとりが可能です。

立山町会計年度任用職員



募集中!

募集内容

詳細はお問い合わせください。

保育士	2名
看護師	1名
保健師	1名
介護支援専門員	いずれか
社会福祉士	1名
保健師	
一般事務	1名

☎ 総務課人事係
☎ 076-462-9964